

“Axxis ConsultingとAWSのおかげで、
企業経営の見える化をもたらし協栄電気の成長を促す
柔軟なプラットフォームを構築することができました。”

-財務・総務部長 Tan Woan San氏

お客さまの成功事例



企業プロフィール

協栄電気様は50年以上の実績がある日本の電子材料分野の商社です。

さまざまな産業資材、光学製品（LCDバックライトモジュール、タッチパネルなど）、加工品（粘着テープ、ケーブルチューブ、放熱材料など）を提供しています。同社は1951年に設立され、東京の本社のほかアジアに17か所の拠点があります。

協栄電気様は創立以来、着実に成長を続けています。同社のシンガポール拠点は、2007年に様々な重要課題に対処するためにオンプレミス環境でSAP Business Oneを採用しました。しかし2017年に成長を続けるためにはITインフラを強化する必要があるという認識に至り、既存システムのアップグレードとクラウド環境への移行についてAxxis Consultingへの相談を開始しました。

お客さまの課題

協栄電気様は既存のSAP Business One自体には満足していたものの、IT基盤が古くなっているために様々な課題に直面していることに気が付きました。

まず、同社は当時SAP Business Oneをオンプレミス環境で運用していましたが、自社ITチームが小規模であったためサーバー障害の対応に苦労していました。同社では平均で月に一度システムダウンが発生する状況にあり、業務に悪影響を及ぼしていました。

また、事業所の外にいる社員からシステムへのアクセスも大きな課題でした。当時の環境では、会社のネットワークの外にいる利用者がシステムにアクセスするためにはVPN接続を利用する必要がありましたが、これには時間とコストがかかっていました。この問題があったため、当時同社が検討していたフィリピンとマレーシア拠点へのSAP Business Oneの横展開（ロー



企業名:

Kyoei Denki

(協栄電気株式会社シンガポール拠点)



業種:

専門商社



ソリューション:

AWS環境上での
SAP Business One

www.kyoei-denki.com

ルアウト) に支障をきたしていました。

これらのことから同社は社員がいつでもどこからでもウェブを使ってシステムにアクセスができる代替ソリューションを探していました。

また、利用中のSAP Business Oneのバージョンがかなり古くなっていることにも気づきました(2011年にリリースされたバージョン8.8)。

Electronics Materials & Advanced Devices & Materials



ソフトウェアのバージョンが古い
ため、同社はSAP Business Oneのお客様に通常提供されるはずの最新機能や既存機能のアップグレードを利用することができない状況でした。

また2007年に導入済みの既存のSAP Business Oneではさまざまなカスタマイズとアドオンを利用していたため、業務中断を最小限に抑えながらシステムのアップグレードを実行できる信頼あるSAPパートナーを見つける必要がありました。

AWS上でSAP Business Oneを利用する理由

同社が直面している様々な課題に対応するためにはSAP Business Oneをアップグレードするだけでなく、IT基盤をクラウド環境に移行するのがよいということがわかりました。様々なクラウドサービスを検討した結果、AWSが理想的であるという結論に至りました。AWSは世界190か国で数十万社もの企業を支える、信頼性、拡張性が高い低コストのクラウド基盤プラットフォームを提供しています。Axxis ConsultingはAWSと協力し、協栄電気様のIT基盤のクラウドへの移行を素早く効率的に実現しました。

プロジェクト

Axxis Consultingのチームは協栄電気様とともに既存SAP Business Oneをアップグレードするための要件を定義し、ソフトウェアをクラウド環境に移行し、さらにフィリピンとマレーシアへの展開を支援しました。両社で合意した作業範囲に基づき、事前に見積提示した価格にて、必要なすべての重要機能を協栄電気様に提供できました。

プロジェクトの成果

ソフトウェアをクラウドに移行したことで、協栄電気様の日々の業務はより簡素化されました。同社のSAP Business Oneは以前に比べより高速に稼働し、またどこからでもアクセス可能になったことでより便利になりました。現在同社の従業員はシンガポールの事業所やフィリピンの自宅など、あらゆる場所からシステムにアクセスし、日々活動しています。同社のITチームはもはやシステムのダウンタイムやサーバーの保守を気にする必要がなくなりました。これらの保守作業を削減することで、同社のITコストは長期的に大幅な削減が見込まれます。また、データはすべてAWS上で安全に稼働しているため、業務の中断を心配することもなくなりました。

クラウドへの移行とSAP Business Oneバージョン 9.2へのアップグレードにより、同社は生産性を大きく向上させることができました。「AxxisとAWSが弊社環境のクラウドへの移行を実現してくれたおかげで、より速くイノベーションを実現し、より簡単にビジネス環境を構築してサービスを運営していくことができるようになりました。」とTan Woan San氏は語っています。例えば、クラウドに移行したことで、それまで1-2時間かかっていたレポートの生成と印刷が現在では10-15分でできるようになったとのことです。

将来の展望

現在、協栄電気様は導入したSAP Business Oneの拡張を積極的に検討しており、Axxisは同社の連結財務報告業務の改善を支援しています。

協栄電気様はAxxis Consultingの支援を受け、事業活動を効率化し企業の成長を継続的に支援する強力なERPを構築しました。「Axxis ConsultingとAWSとのパートナーシップにより、弊社のサービス稼働率を向上させることができました。」と、Tan Woan San氏は語っています。